

あいずみ



産地直売市

結成10周年を迎えた藍住町新作物研究会が、7月2日、緑の広場管理棟で産地直売市を開催しました。“こどもピーマン”は、苦みが少なく、においがほとんどないため、子どもでも食べやすいと人気を集まりました。

今月の主な行事

- 6月議会…………… P 2
- 水道メーターの無料交換のお知らせ…………… P 2
- 藍住町職員採用試験案内…………… P 3
- 守れ人権 許すな差別…………… P 4
- 後期高齢者医療制度…………… P 6
- 情報NOW…………… P11～16

住民の動き

平成23年6月末現在()内は前月比

人 □	33,647人(+18)	15歳未満	5,432人(+1)
男	16,198人(+8)	65歳以上	5,582人(+8)
女	17,449人(+10)	平均年齢	41.24歳
世帯数	12,456戸(+4)		

6月議会



平成23年第2回議会定例会は
6月6日開会し、町長提案と議
員提案の3議案を可決し、13日
に閉会しました。

6日

上程議案等

- ◆町税条例の一部改正（東日本大震災の被災者等の負担の軽減を図るため）
- ◆藍住中学校北校舎改築工事の請負契約の締結（請負業者 大鉄工業（株））
- ◆四国支店 請負金額 12億1千6百74万円）
- ・・・・以上町長提案

- ◆平成22年度町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告（繰越総額 6億2千3百47万9千円）

- ◆平成22年度町特別会計（下水道事業）繰越明許費繰越計算書の報告（繰越総額 8千2百60万円）
- ・・・・以上町長報告

13日

一般質問

小川幸英議員、林茂議員、喜田敏夫議員、西川良夫議員の4氏が登壇、行政全般に関する質問を行いました。（一般質問の内容は8月発行予定の「議会だより」でご覧ください）

13日

上程議案等

- ◆町農業委員会委員の推薦について（学識経験を有する者・佐野慶一、江西博文）
- ◆町立中学校の教科書採択についての請願書（採択）

- ◆「東日本大震災の被災者への支援と原子力エネルギーから自然エネルギーへの転換を求める意見書」採択を求める請願書（不採択）
- ・・・・以上議員提案等

藍染めのシャツでクールビズ

節電意識を高めようと、6月開会の議会に、町長をはじめ町議会議員全員が濃淡さまざまな「藍染めシャツ」にノーネクタイ姿で出席しました。

町議会では、9月議会でも「藍染めシャツ」のクールビズを実施する予定です。

水道メーター定期交換（無料）のお知らせ

ご家庭に設置されている水道メーターは、設置後8年の経過で交換することが計量法で義務づけられています。

本町では、今年度交換対象の水道メーターについて、8月下旬から随時交換の予定です。ご協力よろしくお願ひします。

●交換対象メーター

平成15年度以前に設置したメーター

●交換期間

8月下旬～11月下旬

交換業務は、町上下水道工事店協同組合に委託して無料で実施します。

なお、メーターの口径により異なりますが、交換作業に要する5分～30分程度の間の断水等についても、ご協力をお願いします。

また、ご不在の場合でもメーターの交換を実施させていただきますので、ご了承ください。

問 水道課 ☎637・3131

今月の納税

7月は、固定資産税（1期）の納付月です。

納期限は、7月25日です。

納め忘れないよう注意しましょう。

※口座振替をご利用の方は、前日までに口座へご入金ください。

※口座振替契約を解除する場合には、解約手続きが必要です。

転出・婚姻等、世帯状況に異動があった場合でも、自動的に解約とはなりませんのでご注意ください。

税金に関するお問い合わせは、税務課 ☎637・3117～3118

【対象地区】町全域

【期間】 8月5日（金）～26日（金）

問（公社）徳島県環境技術センター

☎636・1234

●●●●● 藍住町職員採用試験案内 ●●●●●

平成23年度藍住町職員採用試験（平成24年度採用予定）を次のとおり実施します。

◇採用予定職種

【一般事務】

昭和58年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた者

【保育士】

昭和56年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた者で、保育士と幼稚園教諭の免許を有する者または平成24年3月31日までに当該免許を取得する見込みの者

◇採用予定数

【一般事務】 若干名

【保育士】 1名

◇試験日・場所

第1次試験 9月18日（日）

徳島大学総合科学部

第2次試験 11月中旬予定

藍住町役場（会場予定）

◇受験手続

① 申込用紙と受験案内は、藍住町役場総務課（合同庁舎3階）に請求してください。

② 郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員試験請求」と朱書きし、宛先を明記のうえ、120円切手を貼った返信用封筒を必ず同封してください。

③ 受付期間は、7月25日（月）から8月8日（月）までの執務日（月曜日から金曜日）の午前8時30分から午後5時までの間受け付けします。

*郵便による申し込みの場合は、8月8日までの消印があるもの限り受け付けします。

☆受付期間経過後の申し込みは一切取り扱いませんので、十分注意してください。

問 総務課（☎637・3111）

板野東部消防組合消防吏員採用試験

試験区分 消防吏員

（高等学校卒業程度）

採用予定人員 若干名

受験資格 昭和58年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた者

申込受付 7月25日（月）～8月8日（月）（郵送の場合は8日消印有効）

試験日 一次試験 9月18日（日）

二次試験 11月中旬予定

*募集要項と試験申込書は、消防組合にあります。

申・問 板野東部消防組合 総務課

（☎0000・0000）

重度心身障害者等医療費受給者証等の更新(交付)・申請のお知らせ

8月1日から重度心身障害者等医療費受給者証（受給者認定書）が新しくなります。

現在、受給資格をお持ちの方で、8月から受給対象と認定される方には、新しい受給者証等を交付しますが、身体障害者手帳2級をお持ちの方で、医師・民生委員の証明が必要な方には、例年どおり証明書の様式を送付していただきますので提出してください。

また、次に該当する方で受給者の認定を受けていない方（ただし、所得額の制限があります）は、福祉課までご連絡ください。

1. 身体障害者手帳1級をお持ちの方
2. 身体障害者手帳2級をお持ちの方
3. 療育手帳「A」をお持ちの方
4. 知的障害（自閉症を含む）による特別児童扶養手当1級の対象児
5. 身体障害者手帳3級か4級をお持ちの方で、かつ療育手帳「B1」の方
6. ひとり親家庭の児童（18歳の年度末まで）とその父母
7. 父母がいない児童（18歳の年度末まで）

問 福祉課（☎637・3114）

がん検診が始まりました

各種検診（胃・肺・大腸・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診）の受診券を40歳以上の方に個人通知していただきます。

集団検診は、今年度から完全予約制になります。同封のハガキでお申し込みください。申込先は総合健診センターになります。集団検診実施場所は藍住町保健センターです。ご注意ください。

婦人がん検診は、2年に1回のご案内で、子宮頸がん検診は20歳以上の方、乳がん検診は40歳以上の方が対象で、今年度の対象者に受診券を個人通知しています。

また、がん検診推進事業として、平成23年4月1日現在に、20歳・25歳・30歳・35歳・40歳の女性の方は子宮頸がん検診、40歳・45歳・50歳・55歳・60歳の方は大腸がん検診と乳がん検診（女性の方）が無料で受けられます。

問 保健センター

（☎0000・000000）

文化をとおして差別を考える

● 藍住町スローガン ●
守れ人権 許すな差別

徳島が全国に誇る伝統芸能といえば、まずは阿波踊りと阿波人形浄瑠璃をあげることができるでしょう。そのうち人形浄瑠璃は、かつて民衆の娯楽の中心となって盛んに上演されていた時代があり、現在も「座」の人たちによって受け継がれています。しかし、二つの木箱に木偶（でこ）を入れて天秤棒で担いで運び、人の集まる街角などで人形芝居を演じた「箱廻し」や、正月に家々を訪問して行った「三番叟まわし」や「えびすまわし」などの門付け芸は衰退し、姿を消してしまいました。その「箱廻し」や「三番叟まわし」「えびすまわし」などを復活させ传承しようと「阿波木偶（でこ）箱廻しを復活する会」を結成し、中心となって活動しているのが、辻本一英さんと中内正子さんたちです。



6月2日に町民シアターで行われた講演会で、辻本一英さんから復活させるまでの経緯や復活にける熱い思いと願いを聴かせていただきました。中内正子さんと南公代さんと辻本絵蘭さんによる「箱廻し」のすばらしい実演も見ていただきました。

辻本一英さんの話によると、徳島の「三番叟まわし」は、永く民衆の暮らしに定着した正月儀礼でした。藍で栄えたころの藍商人は、三番叟まわし芸人を紋付き羽織袴姿で迎え入れ、五穀豊穡と商売繁盛を祈願していました。ところが、日本は高度経済成長期を迎え社会が大きく変わりました。生活様式や価値観が物の豊かさや便利さにウエイトを置くにしたがって、「箱廻し」は姿を消していきました。しかし、直接の要因は部落差別によるものだそうです。ある三番叟まわし芸人は、孫が「物もらいの子」とからかわれて仲間はずしにあったことから廃業を決意。1972年には、三番叟まわし芸人の部落に住んでいるという理由で結婚を反対された男女が自殺する事件がありました。他県にはない徳島独自の無形民俗文化財は、差別を恐れるが故に姿を消さざるをえなかったのです。



浄瑠璃を語りながら木偶（でこ）を操る中内正子さんから熟練した芸人の技と気迫が感じられ、「箱廻し」を守り伝えていこうとする凛とした姿に感動しました。五穀豊穡や大漁を願って手をあわせ祈ることは、自然の恵みに感謝し自然と共生して生きること、人が互いに助け合いつながりあって生きることを人々に教えたのだと思います。

辻本一英さんは著書『阿波のでこまわし』（解放出版社）の中で、『「文楽」は、2004年に世界文化遺産の宣言を受けました。

私たちは、その源流に存在した「三番叟まわし」「えびすまわし」を、被差別民の誇るべき文化だと発信していきます。』と述べてます。

これからも「阿波のでこまわし」を日本全国や世界に発信し、若い人たちに受け継いでいくことが、私たち阿波人の努めであることを強く感じた講演会でした。

町人権教育推進協議会運営部会 柳野 富美



人権標語

藍住南小学校児童作品

- | | | | | |
|--------|------------|-------|----|-------|
| いじめなし | そんなクラスに | していこう | 5年 | 久禮羽友恵 |
| つくろうよ | 笑顔いっぱい | 教室を | 5年 | 竹瀬 李於 |
| 一人じゃない | みんながいる | | 5年 | 楠本 亜美 |
| 人の心を | 受けとめられるように | | | |
| | みんなが強く | やさしく | 5年 | 丸山 陽菜 |
| 友達が | いるから私は | 輝ける | 5年 | 西内 結久 |
| 友達は | ぼくの大事な | たからもの | 5年 | 稲葉 優太 |

毎月勤労統計調査特別調査のお願い

厚生労働省では、本年7月31日現在で、常用労働者を1人から4人雇用している事業所を対象に、毎月勤労統計調査特別調査を実施します。

この調査は、1人から4人の常用労働者を雇用する小規模事業所における賃金、労働時間や雇用の実態について全国と都道府県別に明らかにすることを目的に実施し、結果は小規模事業所の実態を示す資料として最低賃金の改定審議等に使用されています。

調査対象となる事業所には、8月から9月にかけて統計調査員が訪問し、調査票の内容をお聞きして調査票を作成し

ます。

調査票に書かれた事柄は、「統計法」により、厳しく秘密が守られます。また、統計以外の目的に用いられることは禁じられています。

ご多忙のこととは存じますが、調査の重要性をご理解いただきまして、ご回答いただきますようお願いいたします。



厚生労働省

問 県統計調査課 (☎621・2137)

藍住歴史 かるた紹介

NO.3 さ行



さ 咲き競う
町は明るい
バラの園

▲矢上の正法寺川左岸の藍翠園前にバラ園が開園したのは昭和54年(1979)のことです。毎年5月と10月の二回バラまつりを開催し、今ではすっかり定着しています。1,650㎡の園内には大輪、中輪、つるバラ、ミニバラなど多種多様のバラ270種、約1,000株が咲き誇り、あたり一面に芳潤な香りを漂わせています。

▼夏の土用のころになると藍の収穫がされはじめ、刈り取った葉藍を細かく刻み、天日で乾かす藍こなしの作業が始まります。よく乾燥した葉藍は葉の部分と葉脈や茎の部分に分けてカマスに詰め、秋口まで寝床に積み込んでおきます。秋口になると葉藍を積み上げた山を作り、水を打って発酵させ、染に仕上げる寝せ込みの作業が始まるのです。



す 水運の要所で
知られた
ヤマモクの浜

▶3代目徳島藩主の蜂須賀光隆は、祖母の敬台院のために矢上の正法寺の本堂を改築し、祖母と父忠英の位牌を安置するために位牌堂を建立しました。そして、正法寺を水害から守ろうと、あばれ川であった正法寺川に堤防を設け、矢上村の北と南に「南無妙法蓮華経」と刻み込んだ題目石を建てて、村全体を聖域として安全をはかりました。



し 実休は
茶の湯で
知られた文化人

▲勝瑞の主であった三好義賢(実休)は、強力な軍事力を持っていただけでなく、茶の湯の世界でも有名な武将でした。実休が当時「名物」と呼ばれた茶道具を多数所持していたことや、堺の豪商などとたびたび茶会を催していた記録が古い文獻に残っています。また、勝瑞城跡における発掘調査では茶道具も多数出土しており、実休の文化的な活躍を裏付けています。

◀吉野川では古くから水運が盛んで、藍住町では富吉のヤマモクの浜、乙瀬の浜、勝瑞の川湊が知られます。ヤマモクの浜は水運の要所で、いろいろな物資が積み出されていたようですが、トラック輸送が盛んになるにつれ、浜は昔の賑わいを失ってしまいました。浜の遺構は現存していて、昔日の面影を良く残しています。



せ 蝉の声
聞きつつ土用の
藍こなし



そ その昔
矢上境の
法華塔

藍住歴史かるたは教育委員会で1,500円で販売しています。また、町のホームページでも見ることができます。

問 教育委員会 (☎637・3128) 町ホームページ <http://www.town.aizumi.tokushima.jp/>

～後期高齢者医療制度～

8月は保険証の定期更新月です

現在、後期高齢者医療制度に加入されている方には、有効期限が「平成23年7月31日」となっている黄色の「後期高齢者医療被保険者証」を、1人に1枚お渡ししています。

7月中旬に健康推進課から、有効期限 平成24年7月31日と記載された新しい被保険者証（みどり色）をお届けします。

平成23年8月1日から平成24年7月31日までの一部負担金の割合（1割または3割）は、平成22年中の所得に基づき、改めて判定します。

8月1日以降は、古い被保険者証は使えませんので、受診の際は有効期限を確認し、お間違えのないようご注意ください。

後期高齢者医療被保険者証	
有効期限 年 月 日	
被保険者番号	
住所	
氏名	
生年月日	
資格取得年月日	
発効期日	
交付年月日	
一部負担金の割合	
保険者番号並びに保険者の名称及び印	

後期高齢者医療被保険者証

有効期限 平成24年7月31日

※ご確認ください！

新しい被保険者証の有効期限は
平成24年7月31日
になっています。※色はみどり色

【一部負担金の割合の判定方法について】

1割負担となる方		
同じ世帯の被保険者全員の住民税課税所得が145万円未満		
3割負担となる方		
世帯構成	被保険者が1人の場合	被保険者が2人以上の場合
住民税課税所得	145万円以上	145万円以上の被保険者がいる
総収入の合計額	383万円未満は1割（要申請）	520万円未満は1割（要申請）
	383万円以上は3割（※）	520万円以上は3割

※70歳以上75歳未満の方（後期高齢者医療制度の被保険者以外）がいる場合、その方々との総収入の合計額が520万円未満の場合は1割（要申請）

※後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証をお持ちの方へ

現在お持ちの「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」は、有効期限が「平成23年7月31日」となっています。

平成23年度も住民税非課税世帯で、引き続き「後期高齢者限度額適用・標準負担額減額認定証」を利用される方は更新が必要になります。6月に徳島県後期高齢者医療広域連合事務局からお送りした認定申請のお知らせをご覧ください、健康推進課へ申請してください。

●臓器提供の意思表示にご協力ください●

新しい被保険者証の裏面に、臓器提供意思表示欄が設けられました。

これは、臓器移植に関する啓発や知識を深めるためです。臓器移植とは、病気や事故により臓器が機能しなくなった方に他の方の健康な臓器を移植し、機能を回復させる医療です。

臓器提供の意思表示は自分の意思で決めることができます。また、意思表示欄記入後も意思の変更ができます。

臓器提供についてよく考え、家族と話し合い、意思表示欄の記入にご協力ください。

国保のはなし

第2回

国保への届出が必要なとき

国保は、世帯主がいろいろな手続きをしなければなりません。(会社を退職した、就職して健康保険に加入した、住所が変わったなど)

14日以内に健康推進課へ届出してください。

◎こんなときは届出を

	こんなとき	必要なもの
国保に加入	転入したとき	印鑑
	子どもが生まれたとき	印鑑
	他の健康保険をやめたとき ※1	印鑑・資格喪失証明書(離職票等)
	生活保護を受けなくなったとき	印鑑・保護廃止決定通知書
国保を脱退	転出するとき	印鑑・保険証
	死亡したとき	印鑑・保険証
	他の健康保険に加入したとき	印鑑・保険証・新しい保険証
	生活保護を受けることになったとき	印鑑・保険証・保護決定通知書
	退職者医療制度に該当したとき	印鑑・保険証・年金証書
その他	退職者医療制度に該当しなくなったとき	印鑑・保険証
	住所・世帯主・氏名などが変わったとき	印鑑・保険証
	修学のため子どもが町外に居住するとき	印鑑・保険証・在学証明書
	保険証をなくしたり、破れて使えなくなったとき	印鑑・使えなくなった保険証

※1 倒産・解雇・雇い止めなどによる離職をされた人(非自発的失業者)は国保税が軽減できる制度があります。詳しくは健康推進課へお問い合わせください。

- ◆ 厚生年金や共済年金などを受けられる人で次の条件に該当する方は『退職者医療制度』に該当します。
 - ① 国保に加入している65歳未満の人
 - ② 厚生年金や共済年金などから老齢(退職)年金を受けられる人でその加入期間が20年以上または40歳以降10年以上ある人
 - ③ ①②に該当する人の扶養家族(本人と同一世帯の配偶者と三親等以内の親族)
- ◆ 保険証は原則として世帯主にお渡しします。世帯主以外の方が受け取る場合は、委任状が必要です。その時に本人確認させていただきますので、確認できるもの(免許証等)をお持ちください。

問 健康推進課 (☎637・3115)

ハ〜イ、とくねんです!

【障害基礎年金を受けている方の現況届】

20歳前の障害による障害基礎年金、障害福祉年金から切り替わった障害基礎年金、母子・準母子福祉年金から切り替わった遺族基礎年金を受けている方は、毎年7月が「現況届」の提出月です。

「現況届」とは、引き続き年金を受ける権利があるかどうかを確認するための大切な届です。7月初旬に年金事務所から現況届が送られてきますので、同封の説明書をよくお読みのうえ、必要事項を記入し役場の国民年金担当窓口へ7月31日までに提出してください。

なお、「現況届」が提出されない場合や、所得の審査ができない場合には年金の支払いが一時停止することがありますので、ご注意ください。

問 徳島北年金事務所 (☎655・0200)

マイバッグ持参運動にご協力を!!



被災地ルポ
3

被災地支援 (女川町)



長楽浩司主任
(税務課)

6月24日から7月3日までの10日間、私は、関西広域連合宮城チーム第15陣の一員として、被災地支援のため、宮城県女川町に派遣されました。派遣先では、現地職員のサポートをしながら、避難者の方々の生活支援や救援物資の搬送等の業務に従事しました。

業務場所の女川総合体育館に向かう途中、テレビで見たままの凄惨な風景が広がっていました。道の両側に高く盛り上がったがれきの山、基礎からえぐられた建物など、震災から約3か月が経った今も想像以上に復旧は進んでおらず、復興への道のりはとてつもなく遠く、険しいと感じられました。

女川総合体育館は、小高い丘に建てられていたことが幸いし、津波の被害はなく、避難所として中心的な役割を担っていました。

現在も女川町内では千人以上の住民が避難生活を強いられており、総合体育館では約五百人もの住民が避難生活を送っていました。現地の業務は多忙を極め、物資の配給、配食、避難所内のトラブル処理等、めまぐるしい毎日を過ごしました。

数日が過ぎ、顔見知りになると、避難者の方や町職員から、自分たちの地震や津波の体験をもとに、防災について多くのアドバイスをいただきました。

あつという間に派遣期間が終了し、体育館を後にするときは大勢の人が玄関前へ集合し、拍手をしてくれたり、手を振りながら大きな声で「ありがとう。」とお礼を言われたりしました。その中を後ろ髪を引かれながらも、バスは一路徳島へ向かって行きました。

今回の支援業務は短期間でありましたが、貴重な経験・財産になったと思います。

今後は自分が出来る支援を続け、復興した女川を再び訪れたいと思います。



被害前の女川港周辺

藍住町の 特産野菜 キュウリ

今月は、夏野菜としてなじみの深いキュウリを紹介いたします。キュウリは、果菜類の中で国内収穫量第2位の野菜。ハウス栽培が盛んなことから1年中出回っていますが、露地物は、今が旬です。

町の生産量は他の町産野菜に比べるとそれほど多くありませんが、ハウス栽培では5月から7月まで、露地栽培では6月から9月までが出荷時期。パリッと歯切れがよく、みずみずしいキュウリが出荷されています。

キュウリの原産地はインド、ヒマラヤ山麓と言われており、もともとは苦みが強い野菜であつたようですが、品種改良が重ねられ苦みの少ない現在の品種になりました。一方、ウリ科の仲間、ニガウリはその苦みが好まれ、ここ数年で人気が高い夏野菜になっています。

キュウリの種類は大きく分けてイボの白い種類とイボの黒い種類の2種類あり、現在では、表面がなめらかで皮が薄く、どんな料理にも合う白イボキュウリが生産量の大半を占めています。また、キュウリと言えばイボが特徴ですが、最近ではイボのないタイプやミニキュウリなども生産され、それぞれの特徴に合わせた食べ方が楽しめます。町でも、甘味が強く風味のよいイボなしタイプのフリーダムというキュウリの栽培が増えています。

キュウリは、ほかのウリ科の野菜と同様にビタミンC・カロテン・カリウムなどを多く含み、カリウムの利尿作用で体内のむくみやだるさが解消されます。また、ビタミンCを壊す酵素が含まれているので、ビタミンCを多く含む野菜や果物と食べ合わせる時は、酢を加えて調理するようにしましょう。

この時期、たくさんキュウリをいただく機会が増えますが、新鮮なうちに漬物にしてもいいでしょう。浅漬けなら栄養成分を損なわずに食べられますし、ぬか漬けにするとぬかに含まれるビタミンB1が加わり、疲労回復効果が期待できます。

町ホームページにレシピを載せていますので、旬のキュウリをお楽しみください。

生産者のメッセージ

イボなしキュウリ(フリーダム)は、風味が良くサラダや浅漬に最適です。ぜひ、味わってください。

問 建設産業課

(0937・3120)

ジャンボニンニクを栽培



新作物研究会の森内利和さん(徳命)が、県内では珍しいジャンボニンニクを栽培しています。

このニンニクの品種はエレファントガリックで、1玉の大きさがソフトボールくらいです。森内さんは「人参を栽培していた畑に、試験的に栽培して今年で2年目になる。栽培がうまくいけば、面積を広げて本格的に出荷したい。」と話していました。

※新作物研究会では、「ミニチンゲンサイ」や「おむすび大根」など、新しいユニークな野菜の栽培に取り組んでいます。



親子で藍染め



6月19日、町親子会連合会が藍の館で親子体験活動「親子で藍染め」を開催しました。この日は、時折雨の降る1日となりましたが、会員約50人が参加し、型染めとろうけつ染めに挑戦しました。これらの技法で初めて藍染めをする親子も多く、型抜きをした図柄が浮き出るたびに、あちらこちらで歓声が上がリ、即席の品評会の場となりました。梅雨のひとつときを、親子で楽しく過ごすことができました。

勝瑞城館跡特別講演会



6月19日、町民シアターで、勝瑞城館跡から出土した動物の骨などの調査結果についての講演会が開催され、町内外から100人を越える歴史愛好家が集まりました。講演会では、国立歴史民俗博物館の西本豊弘教授から「勝瑞城館跡出土の動物遺体調査から見える生活の「コマ」と題して、戦国時代の他の遺跡と比較して馬や牛が極端に少ないことや、16世紀の遺跡では珍しい豚が見つかった等の説明があり、参加した人たちは、熱心に耳を傾けていました。

安全祈願祭を挙行



6月20日、藍住中学校北校舎改築工事の安全祈願祭が、藍住中学校グラウンドで行われました。式には、石川町長、永浜町議会議長をはじめ関係者約40人が参加し工事の安全を祈願しました。新しく建設される校舎は、鉄筋コンクリート造りの3階建てです。また、その他に鉄骨造りの駐輪場や25mのプール、体育倉庫なども建設する予定です。

設置 臨時相談コーナー



7月24日、アナログ放送は終了！地デジの準備はお済みですか？このたび、デジサポ徳島が、地上デジタル放送に関する相談や、各種支援

制度の案内を目的に、無料専用電話を設置しました。

まだ地デジの準備がお済みでない方は、ぜひ、ご利用ください。

設置場所 役場3階 企画政策課

利用時間 午前8時30分～午後5時

(ただし、土・日・祝日を除く)

問 デジサポ徳島

(☎603・0200)

花火をするときの注意点

花火はきれいで楽しいものです。でも取り扱いを守らないと、ケガの原因となります。取り扱い方法を守って遊びましょう。

(注意)

- 1 花火は火薬を使っています。危険ですから正しく使しましょう。
- 2 花火をほぐしたりポケットに入れたりしない。
- 3 花火を人や家に向けて遊ばない。
- 4 たくさんの花火に一度に火をつけない。
- 5 筒物花火は筒の中をのぞかない。
- 6 風の強い日は花火をしない。
- 7 衣服に火がつかないように注意をする。
- 8 消火用具(水バケツ)を用意して、後片づけを必ずする。
- 9 花火が終わったら花火のゴミは必ず持ち帰る。

問 板野東部消防組合消防本部予防課 (☎698・9900)



平成23年度 藍住町防災団総会を開催

6月15日、町民シアターで「平成23年度藍住町防災団総会」が開催されました。

総会に先立ち、県危機管理部防災センターの先田課長補佐から「東日本大震災を受けての南海地震対策について」の講演が行われ、出席された団員の皆さんは、防災リーダーとしての意識を高めるべく、熱心に聴講されていました。

また、総会では、平成23年度事業計画を決定しました。

防災団は、元消防団員で結成され、毎月13日を「防災団の日」として、さまざまな防災活動を実施しています。

あなたの大切な生命や財産を守るため、地域で今一度、自主防災組織の結成について話し合いましょう。

町防災団、自主防災組織については役場総務課まで（☎637・3111）。

熱中症にご注意！

～ 熱中症を予防して元気な夏を！ ～

熱中症とは、気温が高い中での作業や運動により、体内の水分や塩分（ナトリウム）などのバランスが崩れ、体温の調整機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、けいれんなどの症状を引き起こします。

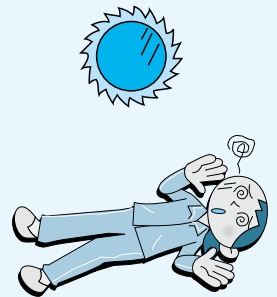
また、今年は節電対策で、空調の使用制限等による室内での熱中症にも気をつけなければなりません。

－ 熱中症予防のポイント －

- ① 部屋の温度をこまめにチェックしましょう（室温は28℃を超えないように）
- ② 水分補給は計画的にかつこまめにしましょう（早めの水分補給）
- ③ 外出時は帽子などを着用し、できるだけ直射日光を避けましょう
- ④ 無理をせず適度に休憩をしましょう
- ⑤ 規則正しい生活を心がけ体調を整えましょう

暑さの中で少しでも体調不良を感じたら、無理をしないように休みましょう。

- 問** 町保健センター（☎637・3132）
板野東部消防組合 警防課（☎698・9903）



お願い

「死亡野鳥の取り扱い」

徳島県の鳥インフルエンザ警戒レベルは6月1日から「レベル2」から通常の「レベル1」に引き下げられました。

死亡野鳥を発見した場合は、次の基準を参考に下の相談窓口へご連絡ください。

県の担当者が死亡野鳥を取りに来てくれます。

- ①カラス 同一場所で3羽以上死亡している場合
- ②その他野鳥 同一場所で10羽以上死亡している場合
- ③カモ類やサギ類等の水鳥は3羽から死亡している場合
- ④ワシやタカなどの猛禽類は1羽から死亡している場合

野生鳥類の相談窓口 自然環境課自然共生担当

平日 午前8時30分～午後6時15分（☎621・2262 FAX621・2845）

夜間・休日 （☎621・2057）



注意

- * 死亡している鳥がカラス等につつかれたり、いたずらされるおそれがある場合は、直接手で触らず、ゴム手袋等を着用し、袋等に入れて保管しておいてください。
- * 骨折している個体については、感染の疑いは低く、また、野生復帰の可能性が低いものについては現場放置を勧め、それ以外は連絡してください。
- * 生きている個体を捕獲するときは、素手でさわらず、ゴム手袋等を着けて、段ボール箱（空気穴をあける必要はありません）に入れてください。
- * 処置した後は、手洗い、うがいを忘れないようにしましょう。



募 集

健康料理教室

〈今から始める 生活習慣病予防〉

夜開催の教室です。健康づくりのミニ情報を伝えたり、簡単な調理を一緒に行います。皆様のご参加をお待ちしています。

日時 7月28日(木)

午後6時～8時30分

場所 福祉センター

内容 生活習慣病予防のためのミニ講座、調理実習と試食

講師 医師・管理栄養士・保健師

準備物 エプロン・三角巾・手ふきタオル

定員 25人

参加費 500円

申込期限 7月25日(月)

申・問 保健センター

(02062・80588)

ひまわり元気教室
(小・中学生栄養料理教室)

【受付19日から】

長い夏休み。友だちといっしょに参加して、楽しい思い出をつくりましょう。

日時 7月25日(月)

午前10時～午後1時

場所 福祉センター(2階)

対象 町内の中学生・小学生

(4～6年生)

内容 調理実習(ライス餃子・ごぼうとコーンのサラダ・わかめと春

雨のスープ・フルーツ入り白玉団子)

定員 20人(申込順)

参加費 無料

準備物 エプロン、三角巾、手ふきのタオル

のタオル

申込期間 7月19日(火)～21日(木)

主催 食生活改善推進協議会「藍愛グループ」栄養部

申・問 保健センター

(02062・80588)



朝食アイデア献立募集

朝食にふさわしく、手軽で普及性に富む献立を募集します。

応募資格 町内の小学生以上

応募方法 保健センターに備えている応募用紙で提出してください。詳しくはHPでご確認ください。

くはHPでご確認ください。

応募締切 9月6日(火) 必着

※優秀作品は、福祉・健康づくりの町フェスティバルで発表します。

※小・中学生は夏休み前に応募用紙を配布します。

申・問 保健センター

(02062・80588)

大麻山登山教室

あつい・アツイ・暑い!どうせなら登山で汗をかこう!

日時 7月16日(土)

午前9時集合

集合場所 大麻比古神社駐車場

参加費 500円(保険料)

☆スポーツクラブ会員は無料

※昼食・コップをご用意ください。

※集合場所まで行くことが困難な方は集合時間の30分前に体育センターへお越しください。

申・問 あいずみスポーツクラブ

(02062・5000)

ストレッチ体操& ニュースポーツ講習会

ストレッチで暑い夏を乗り切ろう!

日時 7月25日(月)

午後7時30分～午後9時

場所 体育センター

内容 ストレッチ体操

カローリング

参加費 無料

小さい子どもからお年寄りまで、どなたでも気軽に楽しめます。

※小学生以下は保護者同伴

主催 町体育指導委員会

町教育委員会

申・問 教育委員会

(02037・3128)

第15回 女性ソフトバレーボール大会

日時 8月7日(日)

午前9時から

場所 体育センター

チーム編成 町内在住者または、町内事業所に勤務している女性チーム(学生は除く)で選手8人(監督1人を含む)の編成

申込締切 7月29日(金)

申・問 教育委員会

(02067・3128)

認知症予防のための「脳の健康教室」

東北大学の川島隆太教授の研究成果を応用した教室です。簡単な読み書き・計算で脳をいきいきさせましょう。自宅では毎日10分程度の「楽習」もあります。

◎学習参加者募集

日時 10月～平成24年2月、週1回（水曜日）

午前10時～正午の間の40分程度

場所 福祉ホームリズム 地域交流スペース（藍住町矢上字安任56-5）

*会場への送迎はありません。

対象者 65歳以上の方

定員 36人

*定員を超えた場合は抽選になります。

参加費 無料

◎学習サポーター募集

対象者 おおむね65歳位までの方で明るく高齢者との会話を楽しめる方

サポーターの役割 週1回、

午前9時30分～午後12時30分

参加者への学習支援、教室進行のサポートをお願いします。

謝礼 1回 1,000円

募集人数 10人程度

*教室開催までに、説明会と研修（3時間程度）があります。

申込締切 学習参加、サポーター応募

ともに7月29日（金）まで

申・問 地域包括支援センター

(0692)7-3175

元気になる運動教室

体力の維持・向上をはかり、要介護状態になることを予防するための教室です。

日時 9月から3月までの毎週1

回（火または水）、1時間程度

場所 体育センター

対象者 65歳以上で、軽運動をした

いが通常のシニアスポーツ教室には体力的にきつくて参加できないという方（要介護認定を受けている方は除く）

*自分で会場まで行けない方は、送迎します。

内容 ストレッチ体操・リズム体操・軽いダンベル体操・チューブ体操等

自分のペースで運動できます。

参加費 無料

募集人数 30人

申込期間 7月19日（火）～29日（金）

申・問 地域包括支援センター

(0692)7-3175



教室で体操する参加者

続ふれあいの里さかもと1泊キャンプ

川遊び、ピザ作りを体験しよう！

日時 8月8日（月）～9日（火）

午前8時出発 午後2時ごろ帰町

場所 ふれあいの里さかもと 他

対象者 町内の小学3～6年生

定員 30人（先着順）

参加費 スポーツクラブ会員350

0円、会員外5000円

申込締切 7月20日（水）

*参加を希望される方は、参加費と保険証のコピーを添えてスポーツクラブ（体育センター内）へお申し込みください。

申・問 あいずみスポーツクラブ

(0692)5000

第1回 藍住町人権講座

日時 8月8日（月）

午後7時30分～9時

場所 町民シアター（役場4階）

講師 松原徹子さん

演題 「ともに歩んだ365日」

申込方法 8月5日（金）までに教育委員会まで

主催 町人権教育推進協議会

共催 町・町教育委員会

申・問 教育委員会

(0692)7-31200

戦没者遺児による慰霊友好親善事業の参加者募集

この事業は、先の大戦で父を亡くした戦没者の遺児を対象として、父の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を行うことを目的として、厚生労働省から委託・補助を受け実施しています。

参加資格

①戦没者の遺児

②今回実施する地域（実施地域周辺の公海上にて戦没された方も含む）の方

参加費 一律10万円（沖縄は5万円）

*燃料費の高騰、円安等諸般の事情により値上げする場合があります。

実施地域 ◆旧ソ連 ◆モンゴル

◆旧満州 ◆中国 ◆インド

◆ミャンマー ◆パシフィック

◆フィリピン ◆マリアナ諸島

◆トラック諸島 ◆パラオ諸島

◆マーシャル・ギルバート諸島

◆ボルネオ・マレー半島

◆東部ニューギニア

◆ビスマーク諸島

◆西部ニューギニア

◆ソロモン諸島

申・問（財）徳島県遺族会

(0636)3212

FAX 0636-3213

平成23年度 8020推進運動『よい歯の高齢者』の募集

県歯科医師会では、この8020運動を推奨するため『よい歯の高齢者』を募集します。

◆募集方法

県歯科医師会から『よい歯の高齢者歯科健診票』をお送りしますので、かかりつけ歯科医院で受診し、お申し込みください。

◆対象と選考基準

(過去に受賞された方は対象となりません)

1. 県内に在住の80歳以上(昭和7年3月31日生まれまで)で、ご自分の歯を20本以上お持ちの方(入れ歯以外)で日常生活に支障のない程度、身体も健康な方。

2. 歯科医院から『よい歯の高齢者歯科健診票』で推薦を受けた方。

3. 上記1・2の条件を満たす方に表彰式のご案内をします。表彰式を欠席された方にも賞状・記念品をお送りします。

◆募集締切 平成23年7月29日(金曜日)

◆応募先 〒770-0003

徳島市北田宮1丁目8番65号

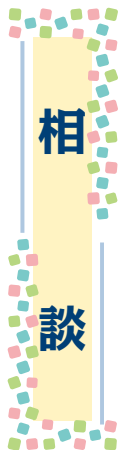
徳島県歯科医師会

(☎631・3977 FAX631・4179)

●23年度自衛官採用案内●

募集種目	応募資格	受付期間	採用試験日	試験会場
航空学生	高卒(見込含)21歳未満の男女	8月1日から9月9日まで	9月23日	松茂町の自衛隊基地
一般曹候補生	18歳以上27歳未満の男女		9月17日	
自衛官候補生	18歳以上27歳未満の男女	〈男子〉年間を通じて行っています。 〈女子〉8月1日～9月9日	〈男子〉受付時にお知らせします。 〈女子〉9月25日～28日 いずれか1日を指定されます。	

問 鳴門地域事務所 (☎685・5306)



一人の相談窓口

一人で悩んでいませんか。お気軽にご相談ください。

〇こころの病気・ストレス・悩みなど
・地域活動支援センター「いっこ」
(☎694・6606)

・「オリーブの木」(☎685・5524)
・保健センター (☎692・8658)

〇精神障害者家族会・作業所について
・地域活動支援センター「すみれ・あ

いずみ作業所」(☎693・0032)

高齢者の相談窓口

〇高齢者の介護や健康、生活に関する
こと

〇高齢者の虐待、悪質な訪問販売にあ
った、財産管理に自信がなくなった

〇近所の独り暮らしの高齢者が心配
等さまざまな相談に応じます。

問 地域包括支援センター(保健セ
ンター内) (☎637・3175)



図書館の行事

★おはなし会
毎週日曜日
午後2時～2時30分

★あかちゃん絵本の読みきかせ会
7月27日(水)
8月10日(水)
午前10時30分
～11時

★井隅読書会
毎月第1木曜日
8月4日
午前10時から

〈8月の課題図書〉
「すももの夏」ゴッデン

★夏休みお楽しみ会
人形劇「シャオトンのぼうけん」ほか

日時 7月30日(土) 午後2時から

場所 農業振興センター(図書館2階)
*入場無料



赤ちゃん絵本の読みきかせ

休館日

- ・毎週月曜日
- ・振替休日・・・7月19日(火)
- ・図書整理日・・・7月21日(木)

問 図書館 (☎692・0070)

藍の館イベント

アニメ風似顔絵

アニメ風の似顔絵描きます。お子様やお孫様と一緒に、お立ち寄りください。写真からでも、似顔絵の作成できます。

日時 7月16日(土)、17日(日)、

18日(月)

午前9時～午後4時30分

ところ 藍の館 展示室

イラストレーター

東 早紀 (HIGASHI SAKI)

価格 色紙サイズ1枚1,000円

藍に魅せられて

芝 和子

インテリアフワワー40周年

西川千鶴子 かな書道

藍の館で3年かけて染めたアートフラワー薔薇の花展と藍墨による、かな書道展を開催します。その他、Tシャツ、のれん・小物等、一人のコラボ展示即売会も行います。ジャンルを超えた二人のコラボレーションで阿波の暑い夏を満喫いただけますよう、お待ちしております。

日時 8月3日(水)～29日(月)

午前9時～午後5時

(最終日は午後1時まで)

ところ

藍の館 展示室

「藍と舞」コラボ展 藍の家具 開催中

徳島伝統産業である阿波藍と、かつての日本三大産地であった徳島の木工、二つの異業種によるコラボレーションから生まれた新感覚の家具、未来形藍の家具の展示販売を行っています。

ところ 藍の館 西寝床

主催 舞工房(090・4330・

7169 担当 多田)

第1日曜日 琵琶演奏体験

第2日曜日 ぞめき演奏

第3日曜日 琴演奏体験学習

第4日曜日 梅若流民謡吟詠会

*各演奏・体験は午前10時～午後3時

(ぞめき演奏のみ午後2時まで)

問 藍の館 (☎692・6317)

徳島ヴォルティス藍住町民デー

7月16日、スタジアムにお越しいただいた藍住町にお住まいの方、先着500人をゲームの観戦に無料でご招待します。プレゼントやステージイベントなど楽しい催し物もあります。ぜひ、この機会にご家族でおいしくください。

みんなで徳島ヴォルティスを応援しよう!!

開催日 7月16日(土) 雨天決行

午後6時30分キックオフ

(開場：午後4時30分)

場所 鳴門・大塚スポーツパーク

ポカリスエットスタジアム

対戦 徳島ヴォルティス

VS 東京ヴェルディ

入場方法 本紙または藍住町民とわかるもの(免許証など)を持って、チ

ケット交換ブースまでお越しください。

観戦チケット(ホーム自由席)をお渡しします。

チケット交換時間

午後4時から午後7時30分

注意事項 スタジアムに缶・ビンの持ち込みはできません。

申・問 企画政策課 (☎637・3124)

FAX637・3155)

夏です! 国際交流バーベQ 2011

町国際交流協会では、夏恒例の「国際交流バーベQ」を開催します。国際理解や親睦を深めながら、暑い夏をみんなで楽しく過ごしましょう。

どうぞ奮ってご参加ください。

日時 7月23日(土)

午後5時～7時30分

場所 緑の広場(奥野矢上前32-1)

雨天時 福祉センター玄関前

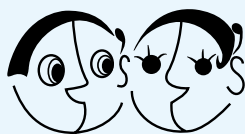
参加費 会員300円、

一般500円(幼児は無料)

☆ おにぎり、お茶を用意します。

☆ かき氷もあります。

申・問 町国際交流協会事務局
担当：松田 (☎692・9951)
FAX692・1626)



マスコット
：あいあい

E-mail : aizumi_kokusai@garnet.nmt.ne.jp



スタジアムに行こう!

○ホームゲームご案内

7月16日(土) 18:30～

VS 東京ヴェルディ

7月30日(土) 18:30～

VS カターレ富山

8月5日(金) 19:00～

VS ギラヴァンツ北九州

8月14日(日) 18:00～

VS 水戸ホーリーホック

○試合会場

ポカリスエットスタジアム

あいずみ俳壇

高岡 アイ子 選

雀の子親の気配に口ひろげ
 銀色の光となれり春の川
 老桜幹に小さな花を生み
 北山へ飛びゆく鳥春の明け
 カーナビを無視し穴場の糸ざくら
 木蓮のつぼみほころび紅ほのか
 潮傷みなき浦里の白牡丹
 分水嶺つくし四五本立ちにけり
 リハビリにちぎる貼り絵の桜かな
 加章
 蕨取り見知らぬ犬がついて来る

平野 栄子
 中村 芳翠
 牧野 ミキエ
 生越 茜
 安芸 澄衣
 吉田 善子
 高塚 梨花
 伊藤 たつお
 山田 民恵
 高岡 アイ子

いきいきサロンのご案内

地域の皆さんが健康で活力ある生活を送れるよう、健康チェックや健康体操、お話、レクリエーション等の内容で各地域老人憩の家で開催しますので、お気軽にご参加ください。

開催日	曜日	時間	場所	内容
7月15日	金	午後1時30分～3時	東中富老人憩の家	健康チェック 健康体操(運動指導士)
7月20日	水	午前9時30分～11時	江ノ口老人ルーム	健康チェック 健康体操(運動指導士)
7月20日	水	午後1時30分～3時	徳命老人憩の家	健康チェック カラオケ
7月25日	月	午前9時30分～11時	乙瀬老人憩の家	健康チェック 囲碁ボール
7月25日	月	午後1時30分～3時	奥野老人憩の家	健康チェック 折り紙
8月1日	月	午後1時30分～3時	東部老人憩の家	健康チェック 健康体操(運動指導士)
8月2日	火	午後1時30分～3時	西部老人憩の家	健康チェック 健康体操(運動指導士)
8月3日	水	午後1時30分～3時	富吉老人憩の家	健康チェック 健康の話(理学療法士)
8月8日	月	午前9時30分～11時	住吉老人憩の家	健康チェック 健康体操(運動指導士)

住所、年齢に関係なく、ご都合のよい会場にお越しください。
 内容：健康チェック・(お話・体操・レクリエーション等)を行っています。

問 社会福祉協議会 (☎692・9951)
 地域包括支援センター (☎637・3175)



こんにちは赤ちゃん 6月

(氏名)	(ふりがな)	(性別)	(父)	(母)	(住所)
木下 愛輝	あいき	男	拓	美沙緒	住吉字神蔵
月岡 瑛翔	えいと	男	祐次	寿恵	乙瀬字中田
緒方 優樹	ゆうき	男	裕次	美保	住吉字若宮
濱 蒼一郎	そういちろう	男	圭祐	友紀	矢上字原
近藤 真心	まこと	女	圭恭	恭子	徳命字前須西
武田 拳也	けんや	男	圭司	佳純	徳命字前須東
逢坂 渚紗	なぎさ	女	晃生	幸子	徳命字元村
阿部 津乃	しゅん	女	敬	幾吉	富吉字豊吉
朝見 玲杏	れいあ	女	祐輝	祐理子	富吉字穂実
山口 芽唯	めい	女	優二	真琴	奥野字矢上前
水 優月	ゆづき	女	健一	由加	富吉字中新田
大森 杏凜	あんり	女	徹治	由梨子	徳命字名田
河野 陽子	ようこ	女	孝一	玲瑞	富吉字須崎
山子 愛和	あいか	女	泰文	瑞恵	徳命字前須東
岩井 結雅	ゆうが	男	正博	美穂	富吉字穂実
利光 叶羽	とわ	男	崇	智美	笠木字中野
楠 絢媛	あやめ	女	智博	麻紀	奥野字西中須
吉永 優月	ゆづき	女	和史	彩華	東中富字東安永
高橋 結弦	ゆづる	男	秀児	あゆみ	住吉字藤ノ木
酒井 翔梧	しょうご	男	利和	美紀	東中富
坂本 絆	きずな	女	通理	恵子	住吉字千鳥ヶ浜
山田 歩輝	いぶき	男	耕隆	典代	徳命字前須西
犬伏 悠登	ゆうと	男	隆章	潤子	東中富字大塚傍示
松永 沙奈	さな	女	竜電	涼香	乙瀬字中田
柴田 愛結	あひむ	女	二仁	友恵	住吉字若宮
浅原 貴士	たかと	男	洋士	弓恵	富吉字穂実
中摩 鳳斗	たかと	男	大輔	直子	勝瑞字西勝地
西川 歩花	あゆか	女	幸文	早苗	東中富字権現傍示
玉田 八雲	やくも	男	宏紀	千真	奥野字猪熊
山本 晃誠	こうせい	男	純	真弓	矢上字春日
玉田 蓮	れん	男	格	香織	富吉字須崎
岡田 奈々	なな	女	勇也	景友	徳命字前須西
中川 菜那	かなな	女	裕規	友美	富吉字須崎
井上 友斗	ゆうと	男	浩司	麻理	徳命字名田

6月

おくやみ申し上げます

(氏名)	(年齢)	(住所)
市原 和代	60歳	東中富字長江傍示
米田まなみ	52歳	徳命字名田
原 岩子	80歳	勝瑞字西勝地
三好 敏夫	81歳	奥野字矢上前
正木シズ子	67歳	富吉字地神
重本 民子	64歳	奥野字東中須
西内 敬治	76歳	徳命字元村
山中 サク	90歳	富吉字須崎
林 君恵	82歳	徳命字新居須
中林メグミ	89歳	勝瑞字正喜地
天野 頼子	76歳	奥野字乾
山川 妙子	55歳	東中富字長江傍示

地域の子どもは、
地域で守り育てましょう

子どもは、私たちの宝です

藍住町青少年健全育成会議
 藍住町民生委員児童委員協議会
 藍住町PTA連合会
 板野西部青少年補導センター

8月は「電気安全使用月間」です

タコ足配線は禁物

タコ足配線とは、コンセントの数が足りないとき、テーブルタップを使ってたくさんの電気製品を使用することをいいます。その様子が、タコ足に似ていることから由来しています。

一度にたくさんの電気製品を使用すれば、一本の電線に流れる電気も増えて、配線が加熱し、最悪の場合には火災にいたりします。

タコ足配線はやめて安全に使いましょう。

問 (財)四国電気保安協会 徳島支部(徳島北事業所)
(☎683・5510)

タコ足配線は危険がいっぱい



ASK
for safety and happiness

あなたの街の保険屋さん
生命保険・損害保険・無料相談
等々…何でもお気軽にご連絡下さい

株式会社 A S K
(088)678-6502 藍住町住吉字神蔵 46-2
<http://www.ask-hoken.com>
10:00~18:00 休日・夜間の時間帯のご予約可

後藤工業

現場半自動溶接・耐震金物加工取付
鉄骨加工・鉄骨組立・溶接・小物加工

TEL088-693-4515

医療法人 健美会 **とくしま耳鼻咽喉科クリニック**

診療科目：耳鼻咽喉科・アレルギー科・気管食道科・小児科

診察時間	月	火	水	木	金	土
8:45~12:00	●	●	●	●	●	●
14:30~18:30	●	●	●	●	●	●

TEL088-683-3987(サンキューハナ)
マルナカ成長店 南200m エネオスはいる

院長 榎本 洋文
(社)日本耳鼻咽喉科学会 認定 耳鼻咽喉科専門医
(社)日本アレルギー学会 認定 アレルギー専門医

8月12日・13日・14日・15日
お盆休みで休診させていただきます。

増田クリニック
TEL:088-693-3020
藍住町役場東500m

健診・禁煙指導・予防接種承ります。

●診療科目:内科・循環器科・
心臓血管外科・ペインクリニック内科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
午後 2:30~ 6:30	○	○	○	/	○	5:30 まで

医療法人 凌雲会 社会福祉法人 凌雲福祉会

凌雲夏祭り

8/6(土) 午後6時~8時 老人保健施設 昴 (西側駐車場)
盆踊り・たこやき・ナゲット・フライドポテト等(数に限りがあります)

8/16 オープン 1F クリニック・ヘルパーステーション併設
適合高齢者専用賃貸住宅 メディシオン凌雲 見学会 同時開催

海賊戦隊
ゴーカイジャー
午後6時半~7時半

この広報紙は再生紙を使用しています。

※このページの広告収益は防災事業に役立てられています。